

授業参観の1コマを使つての「音楽発表会」今年は開催2年目。4月から音楽の授業で取り組んできた鍵盤ハーモニカ、リコーダー、歌、合奏の中から選んで発表する▼各学年の素敵な歌声と演奏を聴くのは、至福の時であった。締めくくりは、全校合唱。昨年度から引き続く1曲と今年の新曲の合計2曲。150人が声をそろえて歌い上げた▼この発表会には、これまで子どもたちの学習や登下校でお世話になった地域の方を招待している。「学習や交通安全のお礼を子どもの姿でお返しをする」ことが阿下喜小学校の考え方▼学年を分担して子どもたちがお手製の案内状を作成し、お金を使わずに様々な方法を使って届ける。朝、横断歩道を渡る時に手渡す子もいる。そのおかげもあり、たくさんの保護者・地域の方に参観いただくことができた。ありがとうございます▼音楽指導は、本校では、1名の教師が一貫して行っている。この音楽発表会の計画も引き受ける。この教師をリーダーに全職員が支援に回って会を運営した▼発表会というのは、発表をがんばる人・参観をがんばる人・裏方として支える人がなければ成立しない。指導・計画した教師と運営を支えた職員にも感謝▼「じ〜んときた。じ〜んときたで、また草刈ったるわ」そう言って帰られた方があった。子どもを認め、職員をねぎらう、最高のほめ言葉をもらった。そんな気持ちになった。